

商業 科 学習指導計画案

- ・日時 平成 28 年 9 月 26 日 (月 曜日) 第 2 校時 指導教員 _____
- ・対象 _____ 高等学校 1 年 5 組 (生徒数: 41 名) 実習生 _____
- ・生徒観 生徒の反応は薄い但し授業態度は良い。生徒の身近な話などには興味を示し発言が増える。
- ・単元名 特殊な商品売買の記帳 本時の主題名 未着商品売買
- ・本時の指導目標 未着商品売買の 3 つの取引の内容を理解し、仕訳が出来るようになる。
- ・教材・教具 (教科書、検定問題集、プリント)

	指導項目	指導内容	学 習 活 動		指導上の留意点	時 間
			教師のはたらきかけ	生徒の学習活動		
導 入	未着商品の説明	挨拶 未着商品とはどのような商品なのかを説明する 未着商品とはどのような時に発生するものかを説明する	最初導入で生徒が想像をつきやすいような例え話を話す	説明を聞く	教科書の音読は生徒を指名する	10 分
展 開	未着商品の 3 つの取引 ①掛け ②現金 ③未着商品の売買	未着商品の取引を図解する 貨物代表証券を受け取り代金は掛けとした説明、問題を解く 貨物代表証券と引き換えに商品を受け取り現金で支払った説明、問題を解く 貨物代表証券のままで売り渡し代金は掛けとした。説明、問題を解く	貨物引換証、船荷証券を説明する ①、②、③を解く際、まず流れを図で説明し例題を解いてから問題を解く ③は説明を分かりやすく簡単なものにする	黒板をノートに書き写させる 説明を聞いてからプリントの問題に取り組ませる	取引の図を書くように指示する 取引は大きく3つあるので1つの取引をした後に問題を解く 最後の③の取引だけ仕入原価などが出てくるので難しい表現は避けて生徒達に分かりやすいように説明する 生徒が発言しやすいように話は数珠つなぎを意識する 説明時は前を向かせるなどの切り替えを意識する	25 〜 30 分
整 理	演習	プリントの裏面にある検定問題集の問題を解く 答え合わせ 挨拶	生徒が問題を解けているか机間巡視を行い確認する	問題を解く 早く解けた生徒は解けていない生徒を指導する	引っかかりやすい問題は黒板で解説する 早く解けた生徒は解けていない生徒に教えるよう指示する	10 分
評 価 の 観 点	(関心・意欲・態度) プリントに黒板の内容を記入している。説明を聞き、反応し、理解しようとしている。					
	(思考・判断・表現) 例題に対して出てくる勘定科目を適切に選択することが出来る。					
	(技能) 自ら仕訳を記帳することが出来る。					
	(知識・理解) 取引内容を理解して仕訳することが出来る。					